

教科	家庭		科目	ファッション造形基礎	
単位数	2単位	開講年次	3	使用教材	ファッション造形基礎(実教出版) 裁縫道具 材料費: ¥1,500 ※実習で使用する布、糸は各自で用意してもらいます
分類・帯	食と福祉系列・S1				
科目説明	被服材料の種類や特徴、人体構造と被服の関係性を学ぶとともに、被服製作の基本技術を習得し、生活に活用する能力と態度を育てる科目です。 実習では、基本技術として布の裁断、ミシンでの直線、曲線の縫い方を習得し、アウターパンツとブラウスを製作します。				
選択生徒像	1回休むと製作にかなり遅れが生じるため、休まず、根気よくがんばる生徒。 保育士や児童支援員など、子供に関わる仕事をしたいと考えている生徒。 男子生徒の選択も可。				
選択条件	服飾手芸を選択希望している生徒は必須。				
備考	場合によっては、実習費を変更することもあります。				
目標	家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うなどを通して、ファッションの造形を担う職業人として必要な資質・能力を育てる。また、衣生活の充実向上を目指して自ら学ぶ態度を育てる。				
評価方法	知識・技能・思考・判断・表現:主体的に学習に取り組む態度=4:3:3 ・作品 ・レポート ・プリント ・授業態度 ・テスト				
学期	月	単元		指導内容	
前期	4	第1章 衣服の構成 1節 人体と衣服		・人体と衣服の関係について学ぶ	
	5	第1章 衣服の構成 1節 人体と衣服 第3章 洋服の製作 1節製作の基礎		・人体と衣服の関係について学び、製作時のポイントを理解する ・立体構成衣服と平面構成衣服について ・布地の種類や性質を理解する ・裁断、縫製の基本技術を習得する	
	6	第3章 洋服の製作 1節製作の基礎		アウターパンツの製作	
		前期中間考査			
	7	第3章 洋服の製作 1節製作の基礎		アウターパンツの製作	
	9	第3章 洋服の製作 1節製作の基礎		アウターパンツの製作	
	前期期末考査				
後期	10	第2章 衣服の素材 1節 衣服素材の種類 2節 衣服素材の性能と選択		環境に配慮した衣服素材や性能を理解する。また、その取扱いの方法を学ぶ。	
	11	第3章 洋服の製作		ブラウスの製作	
		後期中間考査			
	12	第3章 洋服の製作		ブラウスの製作	
	1	第3章 洋服の製作		ブラウスの製作 エキシビジョンにて成果発表	
	2	第3章 洋服の製作 3節 着装		快適に過ごすための着装について考え、TPOに合わせた着装ができる力を身に付ける。	
3					